



大日倉庫安全ニュース(配送版)

配送版2号

(発行日)

2015年2月27日

(発行元)

大日倉庫(株)

車内が乱雑だと、運転中に物が転がるなどして運転に集中できなくなったり、
を招いたりします。また、灯火類やガラス類の汚れは視界を悪化させ、危険の
発見を遅らわき見運転せることがあります。そこで今回は、車内整理整頓や
清掃のポイントをまとめてみました。

この機会に是非車内をリフレッシュしましょう！

乱雑な車内は仕事にも悪影響を及ぼします！

■乱雑な車内の状態が事故や燃費悪化の原因に■

1. **飲み終わったお茶などのペットボトルや空き缶を車内に放置**していると、床に転がりブレーキペダルとの間に挟まり、ペダルが踏めなくなる危険があります。実際にこれが原因となり事故も発生しています。
こまめに処分するようにしましょう。
2. **ダッシュボードの上に手荷物の書類などを置いて**いると、フロントガラスに書類等が映り込んで視界が悪くなります。また、ブレーキを踏んだ時や加速の際に書類が落ちそうになり、慌てて押さえようとしてハンドル操作を誤ったり、わき見原因となります。
3. **安全窓（助手席側下部）を塞ぐように備品・商品などを置いて**いると、視界が悪くなり、左折するとき危険を見落として事故を起こす原因になります。
4. **不要な荷物を積載**していると燃費が悪化します。100K gの荷物を積載していると3%燃費が悪化します。
必要のない荷物や書類は降ろしておきましょう。

■汚れたクルマは危険をもたらす■

1. 灯火類が泥などで汚れていると、ライトを点灯しても十分な明るさが得られず、危険の発見が遅れる原因となります。
定期的に汚れを拭き取るか洗車を行いましょう。
2. ガラスに油膜が付着していると、雨の日に対向車のライトが乱反射して非常に見えにくくなります。
油膜を拭き取るとともに、ワイパーも綺麗に保つようにしましょう。

快適な運転の為に、まずは車内から！

整理整頓されたクルマで安全運転！仕事も効率UP！

3月繁忙期に向け、是非実践してみてください！